

校長室だより

うんとこしょ  
どっこいしょ

第12号 令和6年5月8日  
渋谷区立原宿外苑中学校長 駒崎 彰一

原オリンピック ～だれでも運動会～



体育祭の次のイベント情報になります！

生徒会が企画そして運営するイベント「原オリンピック～だれでも運動会～」を6月8日（土）に開催します。

昨年度の校長室だより第118号 <https://shibuya.schoolweb.ne.jp/weblog/files/1320122/doc/93695/608727.pdf> で紹介しましたが、パラリンピック2024パリ大会・デフリンピック2025東京大会 応援イベントとして、今回は「共生」をテーマに「パラスポーツ体験」を軸としたイベントで障がいの有無に関わらず相互理解を促すことを目的として生徒会本部役員が中心となり、様々なパラ競技団体や関連企業のご協力を仰ぎながら企画を進めています。（デフリンピック2025東京大会等に向けて今後も取組を継続していく予定です！）



6月8日（土）は授業日として全校生徒で参加の予定です！

さらに 保護者・地域等一般の参加でイベントを盛り上げたい とのこと。

現在詳細は企画中ですが・・・8時30分に体育館でオープニング。校内で様々な体験ブースを展開。昼食は、キッチンカー等を導入予定。（生徒には食事券を配付）15時にエンディングを迎える予定です。

まもなく詳細が公表されますのでご期待ください！！

これまでの準備状況は次ページです！

生徒会が完全に企画・運営。地域と連携して「原オリンピック実行委員会」を組織。

生徒会本部役員メンバーが中心となり中学生が「共生」をテーマに障がいの有無に関係なく、他者との相互理解を深めるためのイベントを企画し運営していきます。

昨年度の3月8日（土）には、半日のプレ・イベントを校内で開催しました。（東京法務局や地域団体等の支援）生徒だけの参加でしたが「心」に残るイベントとなりました。

今回は、この活動を支援して実現するために、学校教職員だけではなく、渋谷区を中心とした社会活動団体が集結して「原パラ」を結成。

NPO 法人「ピアサポートネットしづや」とパラスポーツを応援する草の根の会「渋谷パラ草の会」、同中学校内の放課後居場所づくりとして地域ボランティアが中心に活動している「原外カフェ」、そして、地域で子ども食堂を展開する「みんなの世界テーブル」のメンバーが支援にあたっています。学校教職員は生徒サポーターとして支援しています！

「原オリンピック」6月8日（土）は、パラスポーツ体験が盛りだくさん！

「原オリンピック」は、「だれもが参加できる運動会」をコンセプトにパラスポーツを軸とした体験型イベントです。生徒たちが多くの一般の方々にもご参加していただけるよう作戦会議を進めています。お時間がありましたらぜひご来場ください。

【体験種目（予定）】

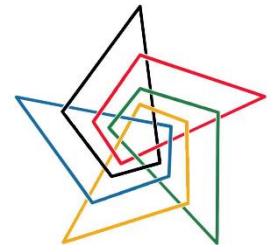
- ・車いすバスケットボール ・パラ陸上 ・車いすテニス ・パラ卓球
- ・ブラインドサッカー ・点字ブロック迷路 ・バブルサッカー
- ・ボッチャ ・シッティングバレーなどほかにも多数あり

学校全体をイベント会場として開催します！

「ロゴマーク」想いを込めて生徒がデザイン！

デザインコンセプトは「共生」。

得意なことやスキルなどを可視化する際に使用されるレーダーチャートから発想を膨らませました。『一人ひとり決して完璧ではないが（個々のレーダーチャートはいびつ）、それぞれが集まり支え合うと「星」のようになる』という意味を込め、多様性を受け入れ一人ひとりを尊重しながら相互に支え合う、キラキラと輝く「インクルーシブな社会」にしたいという思いで表現しました。



中学生が考える「地域社会と協創する」体験型イベント

中学生が企画、学校の枠を超えて行政機関や地域の団体・企業が支援して実施する体験型イベントは、おそらく全国でも前例のない取組です。

どこまで中学生でできるのか・・・試行錯誤しながら取組を進めています。

現在、生徒会本部役員で企画の最終段階となっています。今後は、全校生徒で運営にあたることできるよう、全校One Teamで、このイベントを完成させてほしいと思います。

原オリンピック公式Webサイト(準備中) <https://www.haralympic.com/>